

神奈川県民ホールは、2025年4月から県内でさまざまな事業を展開してまいります

C×Baroque

神奈川県民ホール presents

大塚直哉が誘うバロックの世界^{vol.5}

コンチェルトとソナタ

～バロックの申し子たちの成長とその先

Program

G.P.チーマ：ヴィオリーノとヴィオローネのためのソナタ（1610年）

J.S.バッハ：ヴァイオリンとチェンバロのソナタ 第4番 ハ短調

A.ヴィヴァルディ：弦楽のための協奏曲 ハ長調

J.S.バッハ：ブランデンブルク協奏曲 第5番 ほか



桐山建志
バロックヴァイオリン

大西律子
バロックヴァイオリン

廣海史帆
バロックヴァイオリン、
ヴィオラ



西沢央子
バロックチェロ

栗田涼子
ヴィオローネ

戸高美穂
フラウト・トラヴェルソ



大塚直哉
本シリーズ音楽監督、チェンバロ
© Tomoko Hidaki

バロック時代からその先へ——
大人気の全5回シリーズ、いよいよここに完結！

2026 **3.20** (金・祝) 15:00開演 (14:30開場)
横浜みなとみらいホール 小ホール

神奈川県横浜市西区みなとみらい2丁目3-6

全席指定・税込 一般：4,000円 / U24 (24歳以下)：2,000円

※未就学児入場不可

主催：神奈川県民ホール (指定管理者：公益財団法人神奈川県芸術文化財団)

協力：横浜みなとみらいホール (指定管理者：公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

後援：日本チェンバロ協会

チケット取扱い

- チケットかながわ <https://www.kanagawa-kenminhall.com/d/baroque5>
0570-015-415 (10:00~18:00)
窓口：KAAT神奈川芸術劇場 (10:00~18:00) 神奈川県立音楽堂 (13:00~17:00/月曜休)
- 横浜みなとみらいホールチケットセンター <https://minatomirai.pia.jp/>
045-682-2000 (電話10:00~17:00 窓口11:00~18:00 休館日・保守点検日を除く)
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (PCODE 311-385)
- イープラス <https://eplus.jp/>



チケット発売日

KAme (かながわメンバーズ) Web先行発売
11月15日(土)

一般発売
11月22日(土)



大塚直哉が誘うバロックの世界 vol.5

コンチェルトとソナタ ～バロックの申し子たちの成長とその先

チェンバロという楽器を介して、バロック音楽のいろいろな側面に焦点をあててお送りしてきた「C×バロック（シー・バイ・バロック）」のシリーズ、ついに第5回目を迎えることとなりました。今回は、「ソナタ」と「コンチェルト」という、バロック期に生み出された2つのジャンルに注目いたします。「ソナタ＝（楽器によって）響くもの」、「コンチェルト＝競いあう」というおおらかな語源によるこれらのジャンルは、作曲家の想像力を存分にはばたかせる余地のある大きな可能性を秘めたもので、バロック期以降も、西洋音楽の中で重要な役割を果たしてゆきます。この生まれたばかりの「ソナタ」「コンチェルト」にバロックの芸術家たちはどんな創意工夫をこめたのでしょうか。現存する最古の「ヴァイオリン・ソナタ」といわれるG.P.チーマ（17世紀）の作品、次の時代への扉を開くかのようなJ.S.バッハ（18世紀）のブランデンブルク協奏曲第5番など、名作の数々をおしゃべりもはさみながらお楽しみいただこうと思います。ぜひお足をお運びください。

大塚直哉

Program

- | | |
|--------|--|
| ソナタ | ◆ G.P.チーマ：ヴィオリノとヴィオローネのためのソナタ（1610年）
◆ A.カルダーラ：弦楽のためのソナタ
◆ G.P.テレマン：『メトードソナタ集』からフルート・ソナタ第1番
◆ コレリ：トリオ・ソナタ
◆ J.S.バッハ：ヴァイオリンとチェンバロのソナタ 第4番 ハ短調 |
| コンチェルト | ◆ A.ヴィヴァルディ：弦楽のための協奏曲 ハ長調
◆ J.S.バッハ：ブランデンブルク協奏曲第5番 |

◆◆◆ 桐山 建志 バロックヴァイオリン KIRIYAMA Takeshi, baroque violin

東京藝術大学を経て同大学院修了、フランクフルト音楽大学卒業。1998年古楽コンクール〈山梨〉第1位、1999年ブルージュ国際古楽コンクール第1位。多数のCDを主にコジマ録音よりリリース。チェンバロの大塚直哉と共に「大江戸バロック」を主宰。2023年には「桐山弦楽四重奏団」を結成。現在、愛知県立芸術大学教授。

◆◆◆ 大西 律子 バロックヴァイオリン ONISHI Ritsuko, baroque violin

国立音楽大学卒業。第14回古楽コンクール〈山梨〉第3位。「Millennium Bach Ensemble」のコンサートマスター。「桐山弦楽四重奏団」第2ヴァイオリン奏者。国立音楽大学非常勤講師。音楽愛好家団体の指導にも携わる。

◆◆◆ 廣海 史帆 バロックヴァイオリン、ヴィオラ HIROMI Shiho, baroque violin, viola

東京藝術大学を経て、同大学大学院を修了。第22回古楽コンクール〈山梨〉最高位、併せて栃木・蔵の街音楽祭賞を受賞。2007、08年、バリ・シャンゼリゼ管弦楽団より奨学金を受け、サント・ヨーロッパ音楽アカデミーに参加。バッハ・コレギウム・ジャパン、横浜シンフォニエッタ等の公演・録音に多数参加している。

◆◆◆ 西沢 央子 バロックチェロ NISHIZAWA Nakako, baroque cello

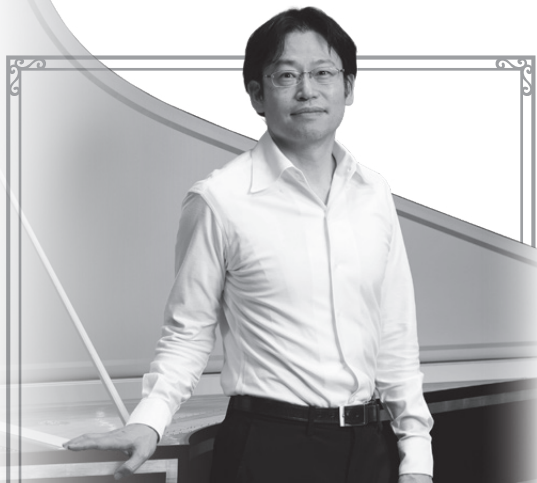
東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て同大学音楽学部器楽科を卒業。チェロをヴァーツラフ・アダミラ、三木敬之、レーヌ・フラショの各氏に師事。バッハ・カンタータ・クラブにて小林道夫氏の薫陶を受ける。チェロ、ヴィオローネ奏者として国内外の演奏会、録音に数多く参加。「メディア・レジストロ」メンバー。東京学芸大学非常勤講師。

◆◆◆ 栗田 涼子 ヴィオローネ KURITA Ryoko, violone

東京藝術大学を経て同大学院修了。これまでに大塚直哉氏指揮によるコーヒークップコンサート、宮崎県立芸術劇場「オルガンと仲間たち」「ひなたのバロック」などに出演の他、「たかまつ国際古楽祭」「ラフォルジュルネTOKYO」「東京・春・音楽祭」の音楽祭にも出演。都内にてオーケストラや室内楽、レコーディング活動を行っている。

◆◆◆ 戸高 美穂 フラウト・トラヴェルソ TODAKA Miho, flute traverso

東京藝術大学音楽学部卒業後、渡欧。ウィーン国立音楽大学音楽学部、及び同大学院修了。全日本学生音楽コンクール福岡大会第1位、同年ソリストとして九州交響楽団と共演。現在は主に宮崎県内にて活動、宮崎国際音楽祭管弦楽団メンバーとしても度々参加。近年ではモダンフルートだけでなく古楽器での演奏活動にも力を注いでいる。



© Tomoko Hidaki

◆◆◆ 大塚 直哉 本シリーズ音楽監督、チェンバロ OTSUKA Naoya Music Director & Harpsichord

東京藝術大学楽理科を経て、同大学院チェンバロ専攻を修了。アムステルダム音楽院チェンバロ科およびオルガン科を卒業。チェンバロ、オルガン、クラヴィコードの奏者として活発な活動を行うほか、これらの楽器に初めて触れる人のためのワークショップを宮崎、姫路、埼玉、いわき、東京など各地で行っている。現在、東京藝術大学教授、国立音楽大学非常勤講師、東京音楽大学特任教授、日本チェンバロ協会会長、NHK FM『古楽の楽しみ』案内役。

■ アクセシビリティ（鑑賞サポート）あり

<https://www.kanagawa-kenminhall.com/d/baroque5>
詳しくはHPまで。

■ 車椅子・ほじょ犬同伴でご来場の方

事前に「チケットかながわ」までお問合せ・ご予約ください。

■ 託児サービスのご案内

株式会社 明日香 0120-165-115（平日10:00～17:00）

事前申込制／先着10名／1公演（3時間程度）

対象……生後6か月から12歳（小学生）までのお子様

料 金……1名様2,500円（税込）

受付期間……公演の3か月前～3営業日前まで

お申し込みはこちらから。



- みなとみらい駅（東急東横線直通/みなとみらい線）下車、「クイーンズスクエア横浜連絡口」より徒歩3分
- 桜木町駅（JR 京浜東北線・根岸線/横浜市内地下鉄）下車、動く歩道からランドマークプラザ経由でクイーンズスクエア1階奥（徒歩12分）